

委員等から部会に提出された意見書
(今後の沖縄振興の基本的考え方)

意見書様式 (修正文 案 用)
(沖縄21世紀ビジョン基本計画(沖縄振興計画)等総点検報告書(素案)に対する意見)

提出先の部会： 総合部会

氏名： 仲宗根 君枝

委員 ・ 専門委員

所属部会名： 総合部会

(素案) 章・頁・行	本文	意見(修正文案等)	理由等
1 1章 P6 17行	ビジョン基本計画の特徴は、豊かな自然環境のもと医療や福祉、保健が充実し、子どもから高齢者まで安全で安心に生活できる「潤いと活力」をもち、沖縄はもとより日本全体がアジアの活力を取り入れる「橋頭堡」と、沖縄はもとより日本全体がアジアの活力を取り入れる「橋頭堡」となること等を指す「日本と世界の架け橋」となる強くなややかな自立型経済の構築」を施策展開の基軸として掲げ、これら2つの基軸の好循環によって沖縄の自立的・持続的発展を図ることとした。	ビジョン基本計画の特徴は、豊かな自然環境のもと医療や福祉、保健が充実し、子どもから高齢者まで安全で安心に生活できる「潤いと活力」をもち、沖縄はもとより日本全体がアジアの活力を取り入れる「橋頭堡」と、沖縄はもとより日本全体がアジアの活力を取り入れる「橋頭堡」となること等を指す「日本と世界の架け橋」となる強くなややかな自立型経済の構築」を施策展開の基軸として掲げ、これら2つの基軸の好循環によって沖縄の自立的・持続的発展を図ることとした。	橋頭堡という言葉はあまり聞かない、難解な用語と思う。拠点で通用するのなら、用語を統一するために拠点で良いのでは。
2 1章 P13 16行	中国が世界第二の経済大国となり、中国と台湾との関係、北朝鮮の非核化の問題など東アジアの動向は世界中から注目されている。こうした状況下において、地理的特性や沖縄の「ソフトパワー」を生かして、本県がどのような役割を担っているのか検討が必要である。	中国が世界第二の経済大国となり、中国と台湾との関係、北朝鮮の非核化の問題など東アジアの動向は世界中から注目されている。こうした状況下において、地理的特性や沖縄の「ソフトパワー」を生かして、本県がどのような役割を担っているのか検討が必要である。	削除。難解な政治的案件。沖縄の役割は、ありえない話であり、現実的でないと思う。
3 1章 P11 38行	本県の風土や食文化等に支えられた健康・長寿、「イチヤリバチョーデー」、「ユイマール」等の沖縄の「心こころ」に根ざした相互扶助の精神は、心豊かな地域社会を創造していく上で欠かすことのできない重要な要素である。	本県の風土や食文化等に支えられた健康・長寿、「イチヤリバチョーデー」、「ユイマール」等の沖縄の「心こころ」に根ざした相互扶助の精神は、心豊かな地域社会を創造していく上で欠かすことのできない重要な要素である。	用語の表現を統一するため

意見書様式（修正案用）
（沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）等総点検報告書（素案）に対する意見）

番号	章	頁	行	報告書（素案）本文	意見（修正案等）	理由等	総合部会	
							審議結果（案）	
1	1章	P6	17行	ビジョン基本計画の特徴は、豊かな自然環境のもと医療や福祉、保健が充実し、子どもから高齢者まで安全で安心に生活できる「潤いと活力をもたらす沖縄らしい優しい社会の構築」と、沖縄はもとより日本全体がアジアの活力を取り入れる橋頭堡となること等を目指す「日本と世界の架け橋となる強くしなやかな自立型経済の構築」を施策展開の基軸として掲げ、これら2つの基軸の好循環によって沖縄の自立的・持続的発展を図ることとした。	—	橋頭堡という言葉はあまり聞かない、難解な用語と思う。拠点を通用するのなら、用語を統一するために拠点を良いのでは。	【原文のとおり】 沖縄21世紀ビジョン基本計画、「(4)21世紀「万国津梁」実現の基盤づくり」(P17、上から4行目)において、「アジアの経済成長と活力を取り込む橋頭堡を築き、我が国及びアジア・太平洋地域の発展と連動した21世紀の『万国津梁』を実現するため、那覇空港、那覇港など国際的な交通・物流の拠点となるインフラを重点的に整備する」と位置づけているため、原文のとおりしたい。委員意見については、次期計画策定時において検討する。	
2	1章	P13	16行	中国が世界第二の経済大国となり、中国と台湾との関係、北朝鮮の非核化の問題など東アジアの動向は世界中から注目されている。こうした状況下において、地理的特性や沖縄の「ソフトパワー」を生かして、本県がどのような役割を担っていかねばならないのか検討が必要である。	中国が世界第二の経済大国となり、中国と台湾との関係、北朝鮮の非核化の問題など東アジアの動向は世界中から注目されている。こうした状況下において、地理的特性や沖縄の「ソフトパワー」を生かして、本県がどのような役割を担っていかねばならないのか検討が必要である。	削除。難解な政治的案件的。沖縄の役割は、ありえない話であり、現実的でないと思う。	【原文のとおり】 沖縄21世紀ビジョン基本計画、基本的指針の(2)交流(P10)において、「地球規模でモノ・資金・情報等が行き交う現代において、東アジアの中心に位置する等の沖縄の持つ特性は、諸外国・地域との経済、学術、文化、スポーツ等の分野で交流と連携を深めながら、ともに発展していくという取組の中でこそ発揮されます。特に、アジア・太平洋地域との間において、伝統芸能、農業技術、環境技術など、文化や経済産業分野にわたる多面的な交流・協力関係を築き、これを強化していくことは、沖縄が我が国と同地域との新たな時代における交流拠点となる意義を有し、ひいては、東アジア全体の平和と繁栄に寄与する意義を持つものです。」と位置づけており、本県の役割は重要であると考ええる。	
3	1章	P11	38行	本県の風土や食文化等に支えられた健康・長寿、「イチヤリパチヨードー」、「ユイマール」等の沖縄の心に根ざした相互扶助の精神は、心豊かで、安全・安心な地域社会を創造していく上で欠かすことのできない重要な要素である。	本県の風土や食文化等に支えられた健康・長寿、「イチヤリパチヨードー」、「ユイマール」等の沖縄の「 <u>まごころ</u> 」に根ざした相互扶助の精神は、心豊かで、安全・安心な地域社会を創造していく上で欠かすことのできない重要な要素である。	用語の表現を統一するため	※第3回総合部会において、審議済みであるため、第3回総合部会審議結果(案)のとおり対応したい。 ※No4第3回総合部会審議結果(案)参照	

意見書様式（修正案用）
 （沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）等総点検報告書（素案）に対する意見）

				総合部会			
番号	章	頁	行	報告書（素案）本文	意見（修正案等）	理由等	審議結果（案）
4	1章	P11	37行	本県の風土や食文化等に支えられた健康・長寿、「イチヤリバチョーデー」、「ユイマール」等の沖縄の心に根ざした相互扶助の精神は、	本県の風土や食文化等に支えられた健康・長寿、「イチヤリバチョーデー」、「ユイマール」等の沖縄の心に根ざした相互扶助の精神は、	「沖縄のころ」の定義を記載してはどうか。「沖縄のころ」「沖縄の心」が多用されており、整合性が図れないため。	【委員意見を踏まえ該当箇所を修正】表現の整理のため、「沖縄の心に根ざした」の表記は削除する。
第3回総合部会審議結果 (案)抜粋							

(別紙 2 - 3)

沖縄 21 世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）等
総点検報告書（素案）に対する意見書

環境部会専門委員 中村 崇

- 1 国際的に沖縄県の活動を認知してもらうために、国連が定めているSDGsの目標に対応して取組や成果を整理することが重要である。

海外では、SDGsの活動と絡めて活動実績等をアピールすることが多く、国外へ沖縄県の取組を発信するためには、同様の方法で情報発信に努める必要がある。